

令和5年度一般情報

	タイトル	発信日
1	令和5年度第1回さつまいもキャリアアップ研修を開催 ～若手女性農業者の知識・技術習得と経営参画を支援～	5月12日
2	「カットブレーカーmini」による土壌改良工事 ～水田転換畑における排水対策～	5月16日
3	令和5年度さつまいも機械実演会の開催 ～省力化機械を活用したさつまいも産地強化に向けて～	6月26日
4	女性の視点を生かした経営発展について考える ～香取地域農業ビジネスセミナーの開催～	7月6日
5	家畜ふん堆肥の活用による水稻経営安定に向けて ～令和5年度香取地域水稻現地検討会を開催しました～	8月15日
6	さつまいもほ場におけるスマート農業機械等実演会の開催 ～収穫に係る作業の省力化と適切な在庫管理に向けて～	10月16日
7	令和5年度さつまいも技術交流・機械実演会 ～高品質生産・規模拡大によるさつまいも産地強化に向けて～	12月18日

令和5年度第1回さつまいもキャリアアップ研修を開催

～若手女性農業者の知識・技術習得と経営参画を支援～

香取農業事務所改良普及課 令和5年5月12日発

香取農業事務所では、若手女性農業者の知識・技術向上や経営参画推進のため、県事業を活用して、地域の主要な品目である「さつまいも」について学ぶ「さつまいもキャリアアップ研修」を開催しており、16名が参加しています。

4月26日に、令和5年度第1回研修を開催し、育苗後期の管理について講義と視察を行いました。初めに、現在の生育状況や観察のポイント、今後の注意点について改良普及課職員が講義を行いました。続いて、指導農業士の育苗ハウスを視察し、採苗や挿苗等、具体的な管理作業の説明を受けました。研修生からは苗の長さや節数等について質問があるなど、さつまいも栽培の重要なポイントとなる育苗管理について理解を深めました。

本年度4回開催する本研修会を通して、さつまいもの知識・技術習得の他、研修生同士の意見交換や地域の先進農家との交流により、キャリアアップを支援します。



さつまいも苗管理についての講義



苗の生育状況や採苗方法を確認

「カットブレーカーmini」による土壌改良工事

～水田転換畑における排水対策～

香取農業事務所改良普及課 令和5年5月16日発

基盤整備により、水田に客土して作られた畑ではネギ等の高収益品目が栽培されています。このような畑の一部では、施工時に客土が重機によって踏み固められてち密になり、排水性の低下や根張りの不良等が起きています。これにより、降雨後の作業の遅れや、生産物の正品率低下がみられています。その対策として、千葉県内初となる全層心土破碎機「カットブレーカーmini」による心土破碎が香取市内の集落営農組織2件で行われました。

「カットブレーカーmini」は従来のサブソイラー等の排水対策用機械と比較して、砂質土や締まった土壌でも施工可能です。今回施工した20～30cm深までの硬度（抵抗）は、植物の根張りが可能とされる数値まで減少したことが確認されました（図）。

農業事務所では、施工後の土壌硬度等の変化を観察するとともに、排水性向上に向けた技術提案を続けることで、良品生産につなげていきます。



カットブレーカーmini 施工の様子

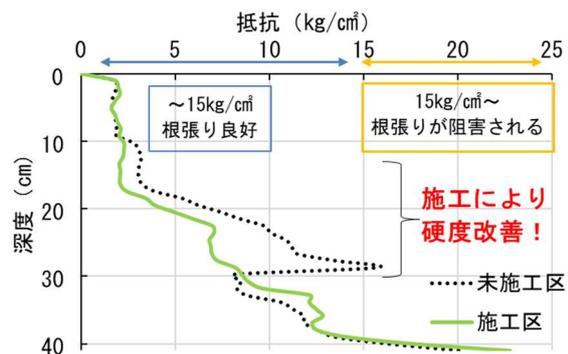


図 施工の有無による土壌硬度に及ぼす影響

令和5年度さつまいも機械実演会の開催

～省力化機械を活用したさつまいも産地強化に向けて～

香取農業事務所改良普及課 令和5年6月26日発

香取農業事務所では、香取地域のさつまいも農家の規模拡大を推進するため、6月15日に水稲・畑地園芸研究所において、さつまいも機械実演会を開催しました。関係機関・団体と連携し、大規模生産者を中心に広く呼びかけた結果、当日は55名が来場しました。

省力化機械の有効性を実感してもらうため、新型のさつまいも苗移植機、押し車式薬剤噴霧器の実演、近年現地でも導入し始めている生分解性マルチ等の説明を、各メーカーから行いました。併せて、収入保険制度及びさつまいも生産拡大緊急プロジェクト事業の相談ブースを設置し、参加者が個別に相談を行いました。

参加者の多くから、「実演した機械、生分解性マルチに関心がある」と意見があったほか、移植機1台、噴霧器3台の購入希望がありました。香取農業事務所では、今後も規模拡大で販売力向上を目指す農家の育成により産地の維持発展を目指します。



さつまいも苗移植機



押し車式薬剤噴霧器

女性の視点を生かした経営発展について考える

～香取地域農業ビジネスセミナーの開催～

香取農業事務所改良普及課 令和5年7月6日発

農業事務所は、地域農業における男女共同参画推進の一環として、6月29日に「香取地域農業ビジネスセミナー」を開催しました。男性や若い世代の理解も促進するため、青年組織や農業経営体育成セミナー生も参集し、若手12名を含む17名が出席しました。

講演の部では、北海道帯広市で農業ビジネスを展開する経営者から、オンラインで話を伺いました。女性新規就農者3名を中心とした観光融合型農業の取組を事例に、女性の視点・感性を生かしたマーケティング・ブランディング等が紹介されました。質疑応答では、女性のアイデアの取り入れ方や男女の役割分担等、出席者から様々な質問が出ました。

意見交換の部では、女性が働きやすい環境等について活発に意見が交わされました。また、本セミナーをきっかけに、青年組織と女性組織が交流を深めていくこととなりました。

農業事務所は、女性農業者の活躍推進等、地域農業の担い手育成に取り組んでいきます。



オンライン講演の様子



セミナー案内チラシ

家畜ふん堆肥の活用による水稻経営安定に向けて

～令和5年度香取地域水稻現地検討会を開催しました～

香取農業事務所改良普及課 令和5年8月15日発

香取農業事務所では、8月3日（木）に小見川市民センターいぶき館及び、（農）清里ファームの現地試験ほ場で、令和5年度香取地域水稻現地検討会を開催しました。当日は、農家及び関係機関から約40名が参加しました。

本検討会では、家畜ふん堆肥及びペレット堆肥の特徴や水稻栽培における活用方法、各社商品について紹介しました。さらに、実際に鶏ふん堆肥を導入したほ場を視察し、その生育状況を確認しました。

家畜ふん堆肥の活用については、肥料価格の高騰に対する経営安定対策に加え、みどりの食料システム戦略で掲げられている化学肥料使用低減の観点からも取り組みが注目されており、参加者の中でも導入を前向きに検討している生産者が多く、熱心に耳を傾けていました。



室内検討会の様子



現地視察の様子

さつまいもほ場におけるスマート農業機械等実演会の開催

～収穫に係る作業の省力化と適切な在庫管理に向けて～

香取農業事務所改良普及課 令和5年10月16日発

香取農業事務所では、日本工業大学を代表とする、スマート農業機械実装に向けた栽培実証コンソーシアムに参画し、香取地域のさつまいもにおけるスマート農業技術の活用に向けた取組を行っています。この取組の一環として、9月29日に機械実演会を開催しました。管内生産者15名、コンソーシアム参画団体20名を含む計61名が出席し、コンソーシアムで開発した自動高度調整つる刈機及びAIカメラを用いた収穫時の個数カウント・サイズ判定システムが実演されました。生産者からは省力化に期待する声が寄せられました。

今後も、定温貯蔵庫における実演会など、スマート農業の周知や普及を引き続き進め、スマート農業技術を活用した規模拡大及び有利販売の実現により、産地面積の維持・拡大に繋げてまいります。



自動調整つる刈機の実演の様子



収穫機に装着したAIカメラと通信端末

令和5年度さつまいも技術交流・機械実演会

～高品質生産・規模拡大によるさつまいも産地強化に向けて～

香取農業事務所改良普及課 令和5年12月18日発

香取農業事務所では、11月29日に農林総合研究センター水稲・畑地園芸研究所において、さつまいも技術交流・機械実演会を開催しました。関係機関・団体と連携し、大規模生産者を中心に広く呼びかけた結果、当日は44名が来場しました。

技術交流では、新品種あまはづきの栽培試験結果、堆肥施用がさつまいもの生育や形状品質に及ぼす影響について、畑地利用研究室と香取農業事務所から説明を行いました。参加者からは新品種の特性や堆肥の施用間隔等について多くの質問が挙がりました。

機械実演会では、水槽コンベア、重量選別機の実演を行いました。参加者から、「水槽コンベア・重量選別機の稼働している様子が見れて良かった」と意見があったほか、2名の生産者から購入希望がありました。香取農業事務所では、今後も高品質生産・規模拡大で販売力向上を目指す農家の育成により産地の維持発展を目指します。



堆肥施用試験の結果説明



水槽コンベアの実演